

統計茨城

昭和45年 10 月号

目 次

I 卷 頭 言.....	1	III 昭和45年工業統計調査の結果について.....	16
II 指 標		IV 昭和45年茨城県消費実態調査結果報告.....	19
主要経済指標.....	2		
1 人 口.....	4		
2 金 融.....	6		
3 農 業.....	8		
4 鉱 工 業.....	9		
5 労 働.....	10		
6 物 価.....	12		
7 家 計.....	14		

利用上の注意

1. 本書中の数値は原則として単位未満は四捨五入。
2. 年度は4月から翌年の3月まで。
3. 記号
 - 零または該当数字のないもの。
 - 0 該当数字が掲載単位未満のもの。
 - … 不詳のもの。
 - p 暫定数字。
 - r 訂正数字。
 - (+) 増加または入超を示す。
 - (-) 減少または出超を示す。
 - x 統計保護のため掲載をひかえたもの。



巻 頭 言

国勢調査の結果を待つ楽しみ

茨城大学助教授 東 敏 雄

職業柄、国勢調査の結果を利用することが多い。また、ひよんなことから前回の国勢調査には調査員を引受けることとなり、調査の苦勞も味わつた。今年も10月1日が過ぎて調査の結果が待たれるこのごろであるが、それまでの間、近年の茨城県の人口やら経済やらの動向に思いをめぐらしておくことも待つ間の楽しみのひとつだと思う。

人口という全体の混沌とした表象からはじめて、分析的にだんだんより単純な概念に到達する、というのはある人の有名な言葉の一部だが、実際、よく分析してみれば茨城県の人口推移という全体の裏側には地域経済の重要な変化がかくされている。その2つ3つを拾いあげて、やがて発表される調査結果を楽しみに待つとしよう。

そのひとつ。昭和30年から40年にかけて県外、あるいは県内他町村に就業する人数と割合が増大した。県外就業者は1.7万人から3.9万人に、県内他市町村就業者は3.6万人から8.6万人に増加した。県内の雇用者総数に占める割合もちろん急増である。つまり、茨城県民がかかわりあいをもつ労働市場は道路交通網の発展にもささえられながら急速に拡がりつつある。こんな生活基盤の変化は、閉鎖的といわれる県民の資質にどんな影響を与えるのか、そして、45年の調査結果は地域労働市場のひろがりについて、どんな数字をわれわれに示すのだろうか。

そのふたつ。こんな労働市場圏の変化のなかで、県民の就業内容も大きく変つてきた。大まかに言って雇用労働者の急増、家族従業者の減少、個人業主層の停滞、そして、全体としての増加ということである。雇用労働者がふえたことは常識的にもとうぜんという感じがするが、家族従業者と個人業主層の動きのなかには、立入ってみるといろいろ考慮に値するような事態が含まれている。まず家族従業者の減少は農業部門の動向反映であつて、建設業・製造業・サービス業等では逆に増加している。この小文を読まれた読者も、何故、こんな増加現象が起きるのか考えていただきたいものである。業主層の停滞傾向を分解してみると、ここでも農業での緩慢な減少と主要他産業での増加とが入り混つている。

30年代の経済発展のなかで、雇用関係が一方的に拡大し、家族従業者や業主層がどんどん減つていると考えるのが常識だが、国調はそれとは違う「事実」を教えてくれるのである。われわれにとって、この「事実」の正確な認識こそが大切なのであつて、次には、何故そのような現象が起きてくるのかをさらに細かな事実の追跡と論理のなかで明らかにし、そこにはじめて正確な茨城県の全体像と問題点が浮び上がってくる。国調がわれわれに教えてくれる「事実」はこんな短かな文章では紹介しきれないほど豊富である。前回までの調査結果のなかからひとつでも「事実」を調べだし、それが次の国調ではどうなってくるのか、そんな楽しみを一般県民がもつことができたら、国調も地域のなかに定着できるというものなのだが。

それはともかく、国調の調査方式も前回から機械化というのか合理化というのか、だいぶ近代化してきた。と同時に、調査員の負担も大きくなってきた。国勢調査が真に「事実」を知らせる役割を果たすためには、まず末端の調査が正確でなければならない。わたくし自身のせまい調査経験からだけでも、調査員の教育に真剣に取りくまなければならない時期にさしかかっているという感じがする。教育といえど大げさのように聞こえるが、けっこう、調査員ひとりひとりが次の調査を待つ知的な楽しみをなんでもひとつつくりだすということである。こんなことを、調査結果を待つ時期に考えてみては、と思つている。

1 主要経済指標

主 要 経

Key

茨 城 県

年月	財政資金 対民間収 支尻	銀行勘定		銀行券		手形交換高		不渡手形		株式 取引高	県民所得	
		実 預	賃 金	貸 出 金	増 減	枚 数	金 額	枚 数	金 額		分配所得	個人支出
昭和35年	百万円 15,581	百万円 75,617	百万円 51,718	百万円 2,937	千枚 198	百万円 70,264	枚 2,493	百万円 180	百万円 33,319	百万円 190,036	百万円 150,658	
36	14,468	94,148	67,838	2,687	230	75,303	2,535	152	48,336	227,341	165,153	
37	23,402	115,285	83,675	1,625	274	88,699	4,808	279	60,230	262,695	184,695	
38	(-)25,800	141,041	102,665	(-) 998	311	101,448	5,974	319	40,999	291,117	208,928	
39	(-)32,758	165,627	112,699	(-) 5,614	355	142,640	8,828	796	19,485	323,856	229,828	
40	(-)37,458	185,609	8,595	(-) 6,228	380	147,872	10,404	847	34,770	356,751	259,164	
41	(-)42,214	217,545	123,688	(-) 179	436	163,444	9,901	835	46,590	◎383,100	◎295,954	
42	(-)54,001	266,236	146,606	40	484	197,977	8,318	873	40,313	412,209	291,773	
43	(-)46,293	311,421	166,962	4,517	533	226,801	9,872	1,121	78,315	◎440,407	◎337,489	
										◎534,109	◎385,515	
44												
45. 4	(-) 6,627	195	r(-)1,614	1,374	47	27,284	938	105	8,112	
5	(-) 1,229	9,148	8,975	(-) 990	44	24,482	763	111	7,578	
6	(-) 3,137	10,752	9,894	5,194	58	30,041	1,205	168	7,339	
7	(-) 878	15,159	11,834	(-) 1,648	50	28,432	1,064	148	7,055	

◎は
新推計
による。

全 国

年月	財政資金 対民間 収支尻	全国銀行主要勘定		全国銀行貸出	銀行券	手形交換高		不渡手形	
		預 金	貸 出 金	約定平均金利	発行高	枚 数	金 額	枚 数	金 額
昭和35年	億円 ※(-) 51	億円 888,722	億円 81,826	日歩銭(%) 2.239(8.17)	億円 12,341	千枚 203,728	億円 669,673	千円 2,172	億円 1,852
36	※ 4,909	103,324	97,701	2.191(8.00)	14,801	221,016	862,205	2,121	2,084
37	※(-)2,033	121,187	114,946	2.250(8.21)	17,459	242,368	1,016,246	2,525	2,805
38	※(-) 614	156,481	145,626	2.133(7.79)	20,574	265,933	1,189,982	2,878	3,492
39	※(-)4,392	178,462	168,297	2.164(7.90)	22,988	290,466	1,431,042	3,726	5,271
40	※(-)2,662	206,531	192,175	2.137(7.80)	25,638	302,975	1,510,970	4,077	5,574
41	※ 2,220	237,900	220,460	2.049(7.48)	29,135	327,352	1,646,702	3,830	5,540
42	※ 752	266,671	253,230	2.004(7.31)	34,115	346,690	1,885,942	3,746	6,435
43	※(-)3,530	310,123	290,328	2.043(7.46)	40,419	364,011	2,252,989	3,752	7,371
44									
45. 3	(-)2,680	367,075	347,241	(%) 7,627	43,258	32,423	267,000	291	653
4	(-)4,030	364,971	348,051	7,636	43,336	31,511	259,000	278	626
5	706	369,109	352,302	7,647	41,975	30,512	238,000	240	543
6	(+)2,713	45,306	37,265	282,000	316	755

注) ※印は年度数値

濟 指 標

Statistics

年 月	百貨店 売上高	鉱工業 生産指数 (総合)	建 築 着 工		賃金指数	雇用指数	消費者 物価指数 (水戸・総 合・平均)	勞 働 市 場		
			工 事 予 定 費 額	床 面 積				新 規 求 職	新 規 求 人	失 業 保 險 被 保 險 者 總 數
	百万円		千円	m ²				人	人	人
昭和35年	—	66.9	11,169,680	910,191	66.1	68.4	—	—	—	—
36	2,975	84.7	12,669,633	10,036,549	70.5	86.2	—	40,616	64,919	191,435
37	3,354	84.4	16,089,121	1,149,383	74.9	100.0	—	46,273	46,079	198,261
38	3,770	92.3	20,244,396	1,297,261	83.1	103.6	88.7	43,615	51,423	203,670
39	4,341	97.0	22,550,772	1,419,231	90.1	105.9	91.5	43,724	55,018	223,904
40	4,799	100.0	27,632,474	1,581,326	100.0	100.0	100.0	42,433	42,684	224,096
41	5,472	110.8	31,318,999	1,746,158	113.3	93.5	104.4	41,509	54,048	230,225
42		135.8	49,094,168	2,522,788	130.3	94.2	107.9	41,518	70,569	241,722
43	8,686	149.4	78,198,065	3,389,074	154.6	103.6	114.9	40,173	68,369	254,759
44	—————									
45・4	929	185.3	151.2	142.9	131.2	3,512	6,922	287,382
5	897	183.4	157.2	141.3	130.4	3,250	6,684	291,147
6	993	131.2	3,173	6,638	294,023
7	1,209	3,864	6,890	...

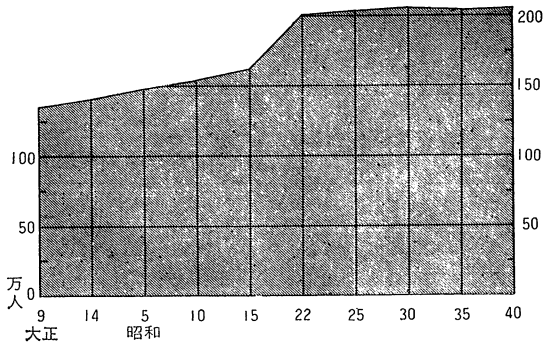
年 月	国 民 所 得		百貨店 売上高	鉱工業 生産指数 (総合)	建 築 着 工		賃金指数 (名目・ 製造業)	雇用指数 (常用・ 製造業)	消費者 物価指数 (東京区 部)	失 業 保 險 被 保 險 者 總 數
	純 生 産	分 配 所 得			工 事 予 定 費 額	床 面 積				
	10億円	10億円	億円		千万円	千m ²				千人
昭和35年	※13,269	...	4,075	58.0	6,741	5,122	61.8	74.3	74.0	12,385
36	※15,755	...	5,006	69.2	10,764	6,406	68.9	83.5	77.9	13,872
37	※17,730	...	5,818	74.7	11,518	6,387	75.4	89.5	83.0	15,264
38	※20,607	...	6,788	83.2	13,549	7,236	83.2	93.1	89.6	16,237
39	※23,329	※12,407	7,701	96.3	18,835	8,555	92.0	97.8	93.3	17,349
40	※26,000	※14,284	8,602	100.0	18,798	8,525	100.0	100.0	100.0	18,035
41	※30,273	※16,413	9,563	113.1	20,535	9,145	111.6	100.4	104.8	18,614
42	※35,792	※19,025	11,047	134.8	27,735	11,450	126.7	103.9	109.1	19,337
43	※32,250	...	12,839	158.3	35,741	13,373	146.6	108.2	115.2	20,064
44	—————									
45・3	1,618	219.8	139.5	p113.4	129.1	...
4	1,447	209.6	r145.6	p117.1	130.0	...
5	1,406	207.3	154.3	p116.6	r128.6	...
6	1,418	220.5	p127.8	...

※は年度数值

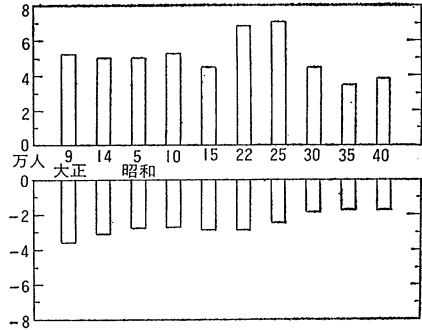
3 人 口

1 人 口 Population

図 総人口の推移



出生と死亡の推移



1-1 人口、世帯および人口移動

年 月 日	世帯数	人 口			人 口 移 動				
		総 数	男	女	増減数	自 然 動 態		社 会 動 態	
						出 生	死 亡	転 入	転 出
大正9年 10月 1日	世帯 269,860	人 1,350,400	662,128	688,272	(-)53,330	52,291	35,960	-	
〃 14. 10. 1	276,120	1,409,092	693,837	715,255	(-)38,225	50,937	31,034	(-)58,128	
昭和5. 10. 1	279,895	1,487,097	734,059	753,038	(-)31,227	50,445	27,308	(-)54,564	
〃 10. 10. 1	286,471	1,548,991	766,423	782,568	(-)22,614	53,532	27,274	(-) 2,447	
〃 15. 10. 1	287,677	1,620,000	801,914	818,086	1,393	45,148	29,101	(-) 9,853	
〃 22. 10. 1	376,758	2,013,735	974,289	1,039,446	72,902	69,164	28,475	(-)32,213	
〃 25. 10. 1	375,861	2,039,418	933,694	1,045,724	(-) 8,034	60,325	24,784	(-)56,184	
〃 30. 10. 1	382,315	2,064,037	1,006,093	1,057,944	(-) 2,440	44,592	18,732	19,545	
〃 35. 10. 1	409,465	2,047,024	1,000,184	1,046,840	291	35,664	17,709	17,704	
〃 40. 10. 1	447,871	2,056,154	1,007,852	1,048,302	7,761	34,447	16,533	(-)10,153	
〃 44. 7. 1	482,517	2,104,975	1,035,407	1,069,568	4,159	2,532	1,085	10,701	7,989
〃 45. 7. 1	500,358	2,141,304	1,055,658	1,085,645	3,481	2,994	1,166	9,096	7,440

資料：県統計課

備考

1-2 市町村別人口

(単位：人)

市町村名	年月	昭和35年 10月	40年10月	44年7月	45年7月	市町村名	年月	昭和35年 10月	40年10月	44年7月	45年7月
	昭和35年 10月						昭和35年 10月				
水戸市	昭和35年10月	139,389	154,983	169,355	173,798	水海道市	昭和35年10月	37,577	36,584	36,290	36,382
日立市	昭和35年10月	161,226	179,703	188,269	192,179	常陸太田市	昭和35年10月	38,541	36,974	36,250	35,899
土浦市	昭和35年10月	71,474	78,971	87,077	89,465	勝田市	昭和35年10月	43,286	52,625	62,232	65,057
古河市	昭和35年10月	42,474	50,202	53,781	54,774	高萩市	昭和35年10月	32,816	32,497	30,036	29,955
石岡市	昭和35年10月	34,758	36,789	38,533	38,901	北茨城市	昭和35年10月	60,507	55,334	49,876	48,427
下館市	昭和35年10月	51,257	51,717	53,607	54,335	笠間市	昭和35年10月	32,143	31,082	31,171	31,146
結城市	昭和35年10月	38,060	38,078	38,959	39,406	東茨城郡	昭和35年10月	134,192	128,687	128,361	128,235
竜ヶ崎市	昭和35年10月	33,581	34,917	36,845	37,334	常澄村	昭和35年10月	9,850	9,393	9,000	8,849
那珂湊市	昭和35年10月	34,522	33,620	33,370	33,270	茨城町	昭和35年10月	30,845	29,439	28,918	28,892
下妻市	昭和35年10月	30,011	28,260	27,406	27,266						

年月 市町村名	昭和35年 10月	40年10月	44年7月	45年7月	年月 市町村名	昭和35年 10月	40年10月	44年7月	45年7月
小川町	15,762	15,447	17,182	17,093	阿見町	22,326	23,390	23,957	24,483
美野里町	14,680	14,381	14,924	15,071	牛久町	16,131	17,203	18,606	19,246
内原町	12,921	12,695	12,765	12,728	荃崎村	6,338	6,253	6,363	6,443
常北町	11,832	11,154	11,233	11,041	新利根村	9,489	8,943	8,629	8,507
桂村	8,785	7,938	7,330	7,851	河内村	13,065	12,158	11,538	11,421
御前山村	7,227	6,425	5,842	5,705	桜川村	8,900	8,178	7,817	7,797
大洗町	22,290	21,815	21,167	21,005	東村	14,121	13,280	12,651	12,520
西茨城郡	59,662	58,685	58,692	59,224	新治郡	83,382	79,312	77,887	78,745
友部町	19,007	19,714	20,272	20,529	出島村	18,260	16,861	16,265	16,367
岩間町	13,656	13,719	13,776	14,522	玉里村	5,233	5,080	5,080	5,179
七会村	4,029	3,469	3,132	3,004	八郷町	30,670	28,741	26,695	26,398
岩瀬町	22,970	21,783	21,512	21,169	千代田村	11,620	11,451	12,588	13,490
那珂郡	105,533	103,571	104,847	105,252	新治村	8,400	8,240	8,300	8,288
東海村	13,978	16,565	18,440	19,251	桜村	9,199	8,939	9,019	9,023
那珂町	30,556	30,006	30,794	31,044	筑波郡	89,642	84,937	83,821	84,125
瓜連町	6,988	6,832	6,870	6,989	谷田部町	20,570	20,093	20,140	20,191
大宮町	24,594	23,635	24,385	24,253	伊奈村	12,010	11,241	11,009	11,012
山方町	13,016	11,805	10,945	10,564	谷和原村	10,746	10,062	9,832	10,226
美和村	8,364	7,515	7,110	6,972	豊里町	11,165	10,497	10,182	10,240
緒川村	8,037	7,213	6,303	6,179	筑波町	23,817	22,091	21,848	21,736
久慈郡	74,230	67,875	63,463	61,891	大穂町	11,334	10,953	10,810	10,720
金砂郷村	14,748	13,554	12,838	12,716	真壁郡	76,660	73,394	72,762	72,602
水府村	11,636	10,580	9,630	9,413	関城町	14,979	14,368	14,166	14,112
里美村	7,668	6,980	6,387	6,197	明野町	17,513	16,682	19,106	16,033
大子町	40,178	36,761	34,608	33,565	真壁町	21,959	20,809	20,729	20,630
多賀郡	11,006	10,346	10,235	10,131	大和村	8,064	7,522	7,390	7,344
十王町	11,006	10,346	10,235	10,131	協和町	14,145	14,016	14,371	14,483
鹿島郡	118,457	113,010	119,261	126,707	結城郡	52,189	49,080	48,058	48,557
旭村	11,747	10,759	10,369	10,312	八千代村	24,438	22,687	22,163	22,094
銚田町	28,657	26,939	27,740	27,331	千代川村	8,447	7,912	7,830	7,644
大洋村	10,212	9,331	8,725	8,716	石下町	19,304	18,481	18,065	18,819
大野村	10,679	9,779	9,274	9,787	猿島郡	119,892	117,272	119,411	123,054
鹿島町	16,132	16,305	20,346	23,183	総和町	20,703	21,023	22,515	24,280
神栖町	16,326	15,820	18,290	20,746	五霞村	9,157	8,668	8,621	8,567
波崎町	24,704	24,077	24,517	26,632	三和町	19,269	18,380	18,450	18,627
行方郡	72,016	68,169	66,425	67,653	猿島町	14,810	14,053	13,555	13,607
麻生町	20,182	18,852	17,975	17,761	岩井町	33,366	33,459	33,893	35,617
牛堀町	6,796	6,466	6,373	6,417	境町	22,587	21,689	22,377	22,356
潮来町	17,671	17,111	17,311	18,466	北相馬郡	55,916	59,398	69,116	76,642
北浦村	12,401	11,611	11,098	11,012	守谷町	11,449	11,475	11,793	12,170
玉造町	14,966	14,129	13,668	13,997	取手町	22,582	26,179	33,347	39,957
稻敷郡	112,565	110,082	109,579	110,892	藤代町	12,606	13,002	15,520	16,136
江戸崎町	13,017	12,266	11,751	12,275	利根町	9,279	8,742	8,456	8,379
美浦村	9,178	8,411	8,267	8,200					

資料：県統計課

5 金 融

2 金 融 Money & Banking

図 金融機関預金残高 (茨城)

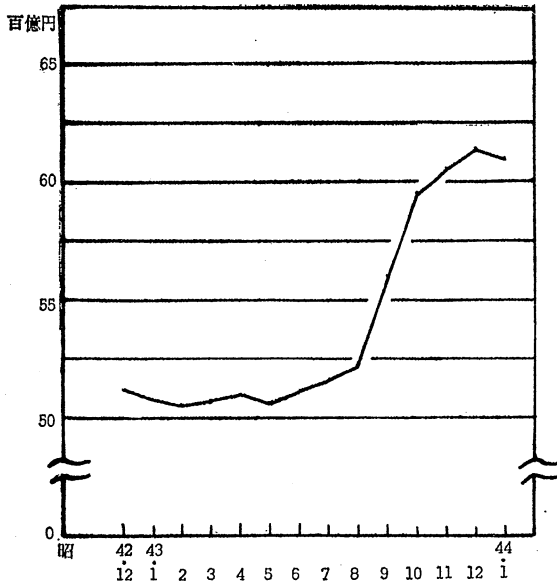
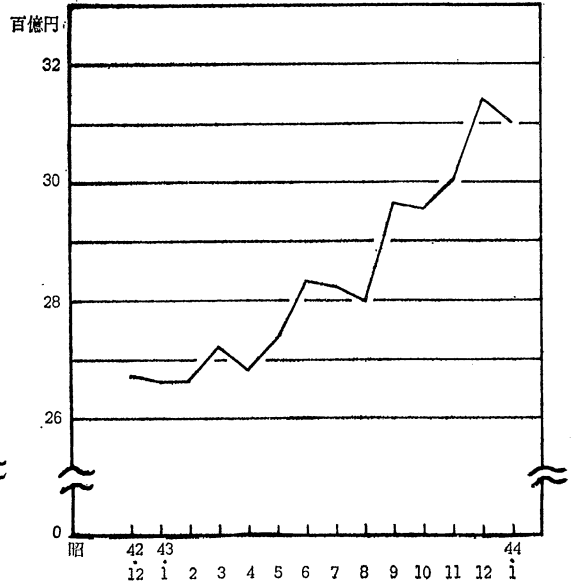


図 金融機関貸出金残高 (茨城)



2-2 金 融 機 関 預 金

年 月	総 額				銀 行		相 互 銀 行		信 用 金 庫	
	預 金	対前年 同月比	貸 出 金	対前年 同月比	預 金	貸 出 金	預 金	貸 出 金	預 金	貸 出 金
昭和41年12月末	41,967	—	27,277	—	21,490	12,289	3,340	2,431	2,952	2,161
42 //	52,846	124.2	26,731	124.1	26,386	14,582	4,077	2,931	3,727	2,812
43 //	63,887	—	31,407	—	30,816	16,607	5,016	3,609	4,407	3,243
44 //	77,765	121.7	38,346	122.1	36,589	20,496	6,518	4,553	5,496	4,082
45・4月	p77,108	p123.1	40,208	p123.1	37,954	21,053	6,609	4,946	5,643	4,273
5	p78,369	p124.5	41,086	p125.5	38,683	21,642	6,766	5,033	5,754	4,312
6	p79,391	p123.5	42,456	p126.1	38,914	22,294	6,891	5,241	5,840	4,383
7	p81,195	p123.7	43,636	p124.6	39,756	22,992	6,937	5,264	5,961	4,484

資料：大蔵省関東財務局水戸財務部

2-1 業種別貸出先数および貸出残高 (茨城) (単位:百万円)

業 種 別	40年3月		41年3月		42年3月		43年3月		44年3月	
	貸出先数	金額	貸出先数	金額	貸出先数	金額	貸出先数	金額	貸出先数	金額
合 計	36,375	114,351	39,406	120,393	44,200	126,230	49,636	146,887	58,968	173,862
製 造 業	5,413	56,255	5,725	57,764	5,736	54,176	5,960	60,322	6,319	68,908
食 料 品	1,583	7,557	1,549	8,153	1,489	9,218	1,448	10,407	1,446	11,364
織 維 品	576	4,225	575	4,346	595	3,621	631	4,148	687	4,396
木 材・木 製 品	1,007	3,271	1,080	3,062	1,099	3,692	1,111	4,626	1,106	5,221
化 学 工 業	88	5,956	89	6,566	80	5,842	77	6,167	91	7,548
非 鉄 金 属	19	3,792	35	4,237	20	4,372	35	4,629	32	5,607
電 気 機 械 器 具	332	13,196	396	12,939	370	9,251	10,196	10,196	453	11,913
輸 送 用 機 械 器 具	53	4,327	69	4,739	65	4,943	5,727	5,727	75	6,100
農 業	9,527	2,213	9,800	2,228	11,027	2,956	12,641	3,557	14,885	4,745
林 業	40	113	35	82	44	87	44	131	63	166
漁 業・水 産 養 殖 業	176	1,475	176	1,582	191	1,373	215	1,753	219	1,987
鉱 業	142	3,622	132	3,831	135	2,873	122	3,047	144	3,495
建 設 業	927	3,765	1,179	3,676	1,323	4,344	1,714	5,561	1,993	7,038
卸 売 小 売 業	11,029	27,278	11,406	30,130	12,557	36,939	12,886	44,069	13,075	51,429
卸 売	2,110	15,228	2,172	17,094	2,267	20,536	2,169	22,906	2,295	25,615
小 売	8,919	12,050	9,234	13,036	10,290	16,403	10,717	21,163	10,780	25,814
金 融・保 險 業	47	2,143	48	1,544	46	1,303	51	1,118	57	1,419
不 動 産 業	105	4,538	134	5,684	150	5,496	210	6,859	262	9,152
運 輸 通 信 業	420	3,007	504	2,537	497	2,229	555	2,366	591	3,183
電 気・ガ ス・水 道 業	4	159	6	235	6	158	8	314	15	286
サ ー ビ ス 業	2,240	6,620	2,518	7,008	2,899	8,199	3,466	9,960	4,078	11,722
そ の 他	6,305	3,163	7,743	4,092	9,589	6,097	11,764	7,830	17,267	10,332

資料：日本銀行統計局

貸 出 残 高 (茨 城)

(単位：千万円)

年 月	信 用 組 合		農 協		農 林 中 金・商 工 中 金		労 働 金 庫		郵 便 局
	預 金	貸 出 金	預 金	貸 出 金	預 金	貸 出 金	預 金	貸 出 金	預 金
昭和41年12月末	1,991	1,749	4,232	1,525	1,805	936	286	178	5,982
42 "	2,644	2,210	5,448	1,829	2,242	1,066	369	229	7,360
43 "	3,212	2,614	7,288	2,563	3,112	1,190	455	277	9,131
44 "	3,954	2,993	9,211	4,463	4,169	1,340	564	416	11,262
45・4月	3,855	3,360	p8,215	p4,841	2,313	1,261	590	474	11,908
5	3,921	3,370	p8,368	p4,878	2,295	1,357	588	493	11,991
6	4,007	3,453	p8,516	p5,166	2,330	1,409	624	508	12,270
7	4,089	3,508	p8,861	p5,401	p2,361	p1,455	638	529	12,590

注) 農協には信農連、信漁連、漁協を含む。

7 農 業

3 農 業 Agriculture

3-1 農産物の平均販売価格(茨城)

(単位：円)

年 月	うるち米 (玄米60kg)	小 麦 (玄麦3等 程度60kg)	ばれいしよ (男爵10kg)	だいこん (葉付10kg)	生 乳 (飲用10kg)	鶏 卵 (10kg)	肉 豚 (生体10kg)	乳用牛 (めす・生 後4月~6 月ホルス タイン純 種)
昭和40年12月	6,460	2,042	233	196	385	1,935	2,199	45,615
41 //	6,350	2,124	266	207	407	1,896	1,910	57,777
42 //	7,264	2,067	240	159	...	2,189	2,324	62,875
43 //	7,667	2,393	...	95	491	2,002	2,929	71,067
44 //	8,467	130	500	2,341	2,469	66,330
45. 2	8,500	2,250	502	2,178	2,453	76,333
3	8,533	2,250	505	2,028	2,285	76,333
4	8,433	2,250	507	1,716	2,363	69,667
5	8,433	2,275	505	1,378	2,396	63,000
6	8,433	2,275	390	...	502	1,378	2,287	63,000

資料：関東農政局茨城統計調査事務所 (注) 昭和43年以降の価格は、それぞれの代表生産地における価格である。

3-2 農 業 用 品 の 購 入 価 格 (茨城)

(単位：円)

年 日	乳用牛 (成畜めす ホルスタ イン純種)	子 豚 (めす・生 後50~70 日中ヨー クシャー)	硫 安 (N21%か ます40kg)	過りん酸 石 (かます40 kg可溶性 りん酸17 %)	複合肥料 (N8%.P 8%.K5 %30kg)	配合飼料 (成鶏用20 kg粗たん 白15%以 上)	配合飼料 (乳牛用30 kg粗たん 白13%以 上)	パラチ オン剤 (46.6又は 46.7%乳 剤 単位 100cc)
昭和40年12月	152,701	5,446	800	561	807	797	1,028	191
41 //	171,375	3,904	801	572	710	802	1,024	188
42 //	216,625	5,927	774	582	612	797	1,015	173
43 //	246,250	8,600	748	582	666	778	1,078	190
44 //	201,250	7,750	728	576	656	794	1,055	200
45. 2	203,750	7,475	728	584	670	781	971	200
3	203,750	8,925	728	585	668	789	1,063	200
4	197,500	8,500	734	591	611	911	698	200
5	192,500	8,325	735	593	614	906	698	200
6	192,500	8,325	735	593	614	906	698	200

資料：関東農政局茨城統計調査事務所 (注) 昭和43年4月以降の価格は農業地域代表市町村の価格である。
昭和43年4月以後子豚の価格はランドレース(F1ランドレース系)60~90日程度の価格である。

4 鉱工業 Mining & Manufacturing

4-1 茨城県鉱工業生産指数(基本指数)

(昭和40年=100)

項目	産業総合	公益事業	鉱工業	鉱業				製造工業	鉄鋼業	非鉄金属工業	金属製品工業
				石炭	炭・亜炭	金属	非金属				
品目数	129	2	127	10	1	5	4	117	4	7	5
ウェイト	100.0	0.39	99.61	5.48	56.59	28.34	15.07	94.52	1.72	7.31	3.27
昭和35年	67.0	92.6	66.8	87.2	91.0	87.6	54.9	64.9	62.6	52.5	—
36	84.7	89.7	84.6	89.8	92.6	90.9	66.0	84.2	80.4	73.6	—
37	84.5	90.0	84.4	90.3	90.2	98.6	68.6	83.9	80.4	56.6	—
38	92.3	77.9	91.6	92.2	92.6	99.8	76.7	91.5	83.8	72.8	—
39	97.0	95.3	97.1	99.0	95.6	100.4	111.2	92.5	106.8	101.3	—
40	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
41	110.8	266.9	110.2	101.2	107.0	104.2	73.7	110.7	117.1	107.7	157.6
42	135.8	617.7	133.9	98.9	99.5	100.6	93.8	135.9	133.9	130.5	173.2
43	149.4	427.8	147.5	92.1	86.7	96.7	103.6	150.8	138.2	134.3	130.7
45. 1	177.3	676.5	175.4	91.7	82.7	94.0	121.6	180.3	209.3	158.9	146.1
2	195.5	622.1	193.9	95.0	83.6	95.8	135.7	199.6	255.6	154.5	213.2
3	202.4	392.6	201.7	105.6	100.2	97.6	140.6	207.3	248.3	152.5	216.7
4	185.3	120.7	185.5	94.9	83.6	97.6	131.8	190.8	261.2	155.3	223.5

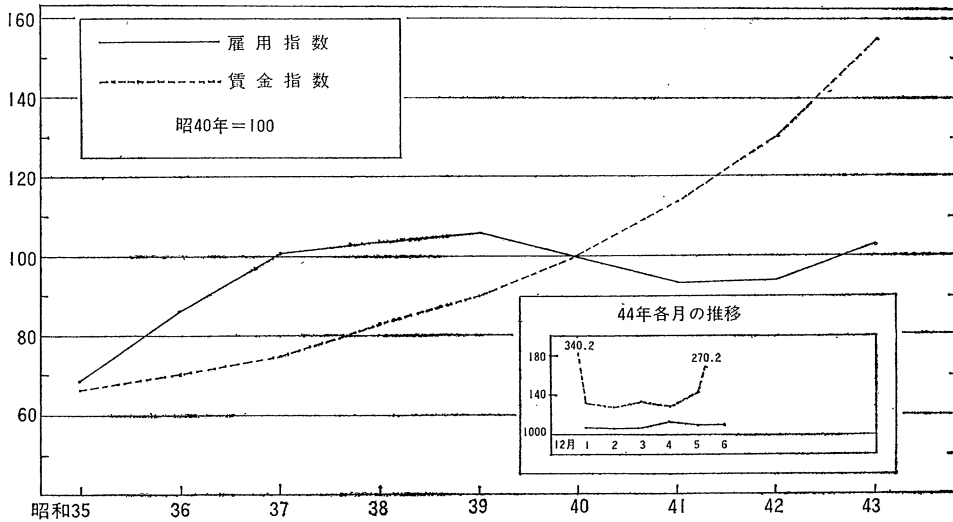
項目	製 造 工 業											
	機 械 工 業				窯 業 土 石 製 品 工 業	化学 工 業	石油石炭 製 品 工 業	皮革工業	パルプ・ 紙・紙加 工 品 工 業	繊維工業	食料品	煙 草
	一般機械	電気機械	輸送機械	精密機械								
品目数	15	24	5	5	4	11	1	2	3	12	9	1
ウェイト	8.48	38.91	2.04	2.69	4.69	2.72	0.18	0.48	1.26	10.55	3.89	1.83
昭和35年	51.0	71.9	26.0	9.3	85.1	93.3	13.0	37.5	51.2	77.6	75.1	...
36	79.4	103.4	50.4	14.5	85.4	99.8	12.5	44.2	61.7	110.4	79.6	...
37	74.3	101.9	56.0	60.7	84.1	84.7	12.2	64.6	76.6	128.2	89.4	...
38	86.3	104.4	69.5	99.0	85.7	88.0	100.4	82.7	83.0	137.1	92.2	113.7
39	101.0	102.2	80.7	120.9	91.8	92.8	97.3	93.1	99.4	110.1	96.4	92.4
40	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
41	105.7	110.3	115.2	108.0	102.1	116.5	93.5	85.8	127.5	98.3	106.9	112.0
42	132.3	137.5	147.4	106.0	111.0	121.6	74.7	64.7	144.3	106.3	131.1	191.6
43	149.4	176.8	193.6	78.2	124.8	135.2	91.1	71.9	160.8	139.6	149.1	222.8
45. 1	247.0	173.8	243.5	86.5	104.8	227.4	111.9	63.0	159.1	202.6	199.2	
2	309.9	193.4	243.4	89.6	144.9	245.7	114.7	66.8	194.7	208.2	195.6	
3	285.2	211.0	317.3	108.0	154.5	247.7	116.3	64.2	204.6	175.2	208.4	
4	271.8	182.0	268.7	92.6	136.3	254.6	121.6	74.6	213.1	188.4	201.6	

資料：県統計課

5 労働 Labor

図 産業別雇用・賃金指数の推移 (茨城)

(昭和40年=100)



5-2 産業別雇用

年 月	総 合		業		業		業			
	雇 用	賃 金	雇 用	賃 金	雇 用	賃 金	雇 用	賃 金		
		対前月(年)比較		対前月(年)比較						
基準年次実数	155,584	—	32,542	—	12,196	37,797	6,047	30,625	103,093	29,999
昭和 35 年	68.4	—	66.1	—	93.0	60.4	88.9	53.7	60.4	68.2
36	86.2	17.8	70.5	4.4	92.3	66.8	114.7	62.9	82.0	74.6
37	100.6	13.4	74.9	4.4	93.3	71.5	114.6	66.5	101.6	77.3
38	103.6	3.0	83.1	8.2	92.2	83.4	117.9	77.0	102.9	85.4
39	105.9	2.3	90.1	7.0	96.8	91.3	112.9	91.5	105.7	90.2
40	100.0	(-5.9)	100.0	9.9	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
41	93.5	(-6.5)	113.3	13.3	105.8	107.3	84.3	98.9	93.9	116.2
42	94.2	0.7	130.3	17.0	97.2	119.4	71.7	123.1	98.7	136.1
43	103.6	9.4	154.7	24.4	87.2	139.0	78.2	145.0	112.9	164.0
44	109.1	5.5	177.6	22.9	81.8	167.7	79.1	164.9	120.7	190.0
45. 2	137.1	(-0.1)	146.6	(-11.0)	43.5	144.9	164.6	159.6	142.3	153.5
3	138.3	1.2	152.4	5.8	43.0	152.4	166.4	176.9	143.1	152.4
4	142.9	4.6	151.2	(-1.2)	41.3	147.9	170.0	163.8	149.0	156.4
5	141.3	(-1.6)	157.2	6.0	39.7	157.2	142.5	166.6	148.3	165.4
6	141.8	0.5	322.6	165.4	39.8	265.2	148.4	308.1	148.5	348.7

資料：県統計課

注) 規模30人以上の事業所

5-1 労働時間 (単位：1人1ヵ月当たり)

年 月	全産業	前月(年) 比較	鉱業	建設業	製造業	卸売 小売業	金融・ 保険業	運輸・ 通信業	電気・ ガス・ 水道業	所定内労働時間	
										全産業	製造業
昭和35年	191.5	...	185.6	188.9	195.6	190.9	175.6	186.9	160.4	167.2	166.9
36	190.0	(-)1.5	184.9	182.1	192.7	189.7	180.4	190.2	159.2	166.1	164.5
37
38
39	193.5	...	199.8	181.2	191.3	192.6	180.1	197.8	178.5	174.9	172.8
40	186.4	(-)7.1	199.2	174.2	180.7	197.4	166.2	192.1	174.0	172.0	168.0
41	187.2	0.8	201.0	165.7	175.4	195.4	151.8	190.3	166.6	170.7	164.3
42	191.7	4.5	193.8	161.1	196.3	191.6	169.6	194.2	176.0	171.1	174.6
43	194.1	2.4	195.8	172.4	196.5	190.2	165.4	197.0	171.1	171.2	172.5
44	191.3	(-)2.8	195.6	158.8	192.8	198.6	163.4	192.7	168.6	167.8	168.3
45.2	194.7	23.2	192.1	190.6	198.2	192.5	165.5	192.7	153.5	171.5	173.3
3	186.7	8.0	199.8	181.2	187.5	180.0	177.5	191.5	165.0	164.9	164.6
4	196.4	9.7	196.2	179.2	199.5	195.8	176.6	194.8	176.2	176.5	178.8
5	178.7	(-)17.7	179.9	170.3	177.6	183.5	171.0	185.5	166.3	159.9	158.3
6	200.3	21.6	203.0	207.4	202.1	196.6	181.1	198.2	182.8	179.1	179.5

資料：県統計課 注) 規模30人以上の事業所

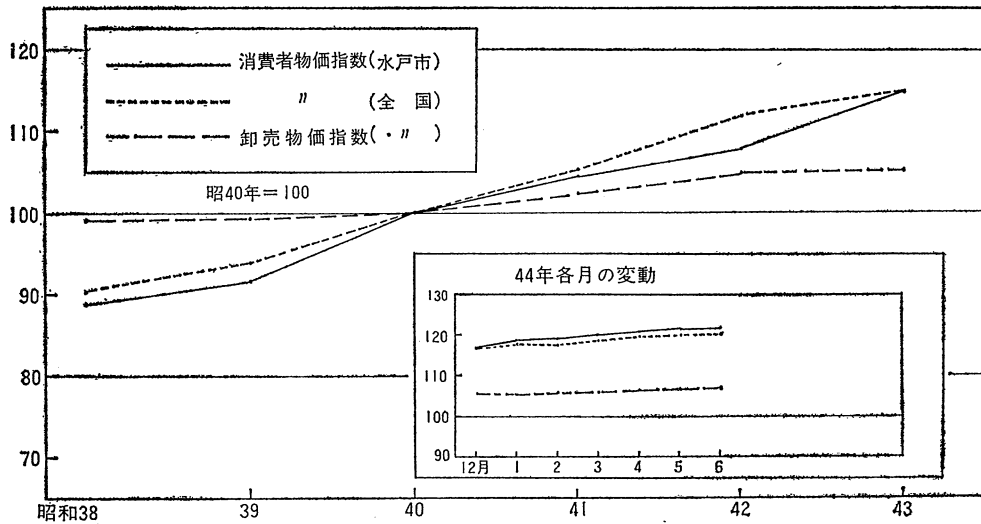
賃金指数 (茨城) (基準年次昭和40年=100)

年 月	卸売・小売業		金融・保険業		運輸・通信業		電気・ガス・水道業	
	雇用	賃金	雇用	賃金	雇用	賃金	雇用	賃金
基準年次実数	7,426	29,061	5,112	41,419	19,012	40,528	1,943	55,638
昭和35年	96.2	53.9	74.8	57.1	75.7	60.3	92.9	62.4
36	109.7	57.0	84.0	61.1	89.5	66.7	88.7	67.6
37	111.5	60.7	86.9	72.4	99.8	77.4	82.8	72.1
38	110.0	59.9	92.9	79.4	117.3	83.5	76.4	72.1
39	108.7	87.9	103.4	89.5	116.6	90.3	83.5	88.9
40	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
41	87.4	99.5	90.7	105.6	82.1	111.6	115.5	115.2
42	92.6	106.9	89.1	111.1	76.0	127.9	122.3	130.2
43	102.7	128.6	87.9	142.4	76.4	145.7	122.7	140.5
44	122.0	153.0	85.5	163.0	75.1	168.5	120.8	160.8
45.2	199.4	140.6	177.1	119.5	130.0	140.7	130.6	123.2
3	207.7	146.8	183.5	170.8	129.9	155.8	131.8	124.6
4	211.6	151.9	190.6	130.6	131.8	149.4	134.4	123.4
5	217.2	152.6	189.8	125.6	131.0	150.6	133.8	127.9
6	220.0	211.2	192.2	386.8	130.5	260.3	133.1	416.4

11 物 価

6 物 価 Price

図 消費者物価指数と卸売物価指数の変化



6-2 消 費 者

1. 水 戸 市

(昭和40年=100)

費 目 品 目 数 ウ エ イ ト	総 合 362 10,000	対前月(年)比較	食 料	住 居	光 熱	被 服	雑 費
			146 4,074	45 1,161	8 502	62 1,297	101 2,966
昭和38年平均	88.7	—	85.4	92.9	99.3	88.3	90.7
39	91.5	(+)2.8	89.2	93.4	99.3	91.1	92.8
40	100.0	(+)8.5	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
41	104.4	(+)4.4	103.2	105.3	97.2	103.8	107.1
42	107.9	(+)3.5	107.1	109.2	98.4	105.3	111.3
43	114.9	(+)7.0	115.3	116.4	99.4	110.7	118.3
44	122.3	(+)7.4	124.1	125.8	101.1	117.8	124.2
45.3	130.4	(+)0.6	136.4	134.1	102.2	123.3	128.7
4	131.2	(+)0.8	136.4	137.7	102.7	123.4	129.6
5	130.4	(-)0.8	133.1	139.4	102.5	124.3	130.5
6	128.8	(-)1.6	129.5	139.7	102.5	122.3	130.7

資料：県統計課

6-1 費目別物価上昇寄与率（水戸市）

区 分	40年	41	42	43	44	45.3	45.4	
総 合	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	
食 料	51.8	28.9	45.7	r47.4	48.2	19.6	16.9	
その 他の 食料	主 食	13.2	8.6	7.1	r12.9	9.1	0.7	—
	生 鮮 魚 介	8.1	1.2	8.7	r10.6	8.3	0.9	1.4
	肉 類	0.5	1.2	4.2	4.7	3.3	2.2	2.1
	野 菜	13.5	—	11.4	—	1.5	1.5	1.9
住 居	9.0	13.6	12.7	r11.9	14.7	7.0	8.6	
家 質 地 代	5.7	7.7	3.4	r 2.5	1.8	2.4	1.9	
設 備 修 繕	0.4	4.0	8.3	r 8.2	10.0	—	5.6	
光 熱	0.4	—	1.1	1.0	1.2	4.5	2.0	
被 服	13.6	10.9	5.5	r10.3	12.4	17.3	6.3	
雑 費	25.2	46.6	35.0	r29.4	23.5	51.5	66.2	
交 通 通 信	1.4	15.1	6.2	2.4	1.3	3.8	3.8	
教 育	3.8	10.7	11.2	r10.3	4.8	4.3	3.7	
教 養 娛 楽	14.2	19.3	15.4	r 8.4	11.9	8.0	12.9	

資料：県統計課

注) 昭和44年10、11月分は昭和38~41年を基準として補正したものである。

物 価 指 数
2. 全 国

年 月	消 費 者 物 価 指 数 (昭40年=100)			卸 売 物 価 指 数 (昭40年=100)	戦 前 基 準 指 数 (昭9~11年平均=1.0)		
	全 国	対前月(年)比較	人口5万人 以上の都市		消費者物価 指 数 (東京)	消費者物価 指 数 (東京区部)	卸 売 物 価 指 数
昭和35年平均	74.0	74.0	97.9	328.0	352.1
36	77.9	77.9	98.9	345.0	355.7
37	83.2	83.0	97.3	368.2	349.7
38	90.3	...	89.5	89.6	99.0	397.3	356.0
39	93.8	(+) 3.5	92.9	93.3	99.2	413.3	356.7
40	100.0	(+) 6.2	100.0	100.0	100.0	443.2	359.4
41	105.1	(+) 5.1	105.1	104.8	102.4	464.4	368.1
42	109.2	(+) 4.2	109.2	109.1	104.3	483.5	374.7
43	115.0	(+) 5.8	115.0	115.2	105.1	510.5	377.9
45.3	128.4	(+) 1.0	128.7	129.1	111.3	572.1	400.0
4	129.8	(+) 1.4	130.2	130.0	111.7	576.1	401.4
5	129.0	(-) 0.8	129.3	r128.6	111.7	r569.9	401.4
6	128.3	(-) 0.7		p127.8	111.2	p566.4	399.7

資料：日本銀行「経済統計月報」

7 家 計 主 要 指 標

Key Statistics on the Family

家 計 主 要 指 標

項 目	勤 勞 者 世 帯							全 世 帯		消費者 物 価 指 数	
	実収入	(1) 可処分 所得	消費支出	(2) 黒 字	(3) 平均消 費性向 指数	(4) 実質 実収入 指数	(4) 実質 消費支 出指数	消費支出	(5) エンゲ ル係数		
全 国											
昭和38年平均	円 53,298	49,076	41,105	7,971	83.8	90.6	92.2	40,246	38.7	90.3	(1) 実収入 - 非消費支出
39	59,704	54,873	45,511	9,362	82.9	97.8	98.3	44,481	38.1	93.8	(2) 可処分所得 - 消費支出
40	65,141	59,557	49,335	10,222	82.8	100.0	100.0	48,396	38.1	100.0	(3) 消費支出 ÷ 可処分所得
41	71,347	65,073	53,599	11,474	82.4	104.2	103.3	52,516	37.3	105.1	(4) 当該項目 (40 年=100) ÷ 消 費者物価指数
42	78,725	72,039	58,763	13,276	81.6	110.6	109.0	57,071	36.8	109.3	(5) 食料費 ÷ 消費支出
43	87,599	80,416	65,477	14,939	81.4	116.9	115.3	63,607	35.5	115.1	
45. 1	79,884	73,231	67,390	5,841	92.0	96.9	108.0	66,722	31.7	126.5	
2	80,301	73,652	66,094	7,558	89.7	96.8	105.2	65,079	35.4	127.4	
3	94,585	86,421	82,266	4,155	95.2	113.1	129.8	78,822	33.4	128.4	
4	88,607	81,178	77,974	2,469	96.1	104.8	121.8	76,867	33.3	129.8	
水 戸 市											
昭和38年平均	円 67,692	61,266	44,260	17,006	72.2	108.0	92.5	40,899	34.2	88.7	
39	64,909	59,002	48,315	10,687	81.8	100.4	97.9	45,445	35.9	91.5	
40	70,600	63,966	53,892	10,074	84.2	100.0	100.0	49,643	35.5	100.0	
41	79,293	71,153	57,745	13,408	81.1	107.5	102.5	52,952	35.5	104.4	
42	86,917	78,824	62,943	15,881	79.8	113.7	107.8	59,567	34.2	107.9	
43	114.9	
45. 1	80,378	73,085	78,108	(-)5,023	106.9	88.5	112.6	73,094	27.6	128.7	
2	115,428	105,599	89,643	15,959	84.9	125.9	126.6	86,390	26.6	129.8	
3	110,666	100,359	91,584	8,775	91.3	120.2	130.3	87,811	29.9	130.4	
4	93,006	82,681	86,296	(-)3,615	104.4	100.4	122.1	88,842	28.6	131.2	

資料：総理府統計局

要 指 標

Income and Expenditure Survey

1 カ月 1 世帯当たりの収入と支出 (勤労者世帯)

収 入

水戸市

年 月	集計世帯数	世帯人員数	世帯主の年齢	収入(支出)	実収入	勤め先収入	事業・内職収入	他 の実収入	実収入以外の収入	前月から繰入金
				総 額						
昭和38年平均	61	4.24	42.6	93,967	67,692	55,464	1,607	10,621	10,101	16,174
39	57	4.26	42.5	96,413	64,909	59,058	1,069	4,782	15,521	15,983
40	57	3.99	42.2	108,204	70,600	64,756	1,921	3,923	19,483	18,121
41	54	3.99	41.7	115,607	79,293	74,295	1,112	3,886	14,704	21,610
42	54	3.88	42.0	125,294	86,917	80,407	1,804	4,646	18,087	20,289
43	58	4.05	41.5	133,352	91,826	87,176	1,284	3,366	16,143	25,382
45. 1	75	3.77	40.8	147,321	80,378	71,489	1,500	7,389	29,867	37,076
2	76	3.92	40.0	179,582	115,428	107,731	1,661	6,036	36,903	27,251
3	72	3.90	40.3	166,463	110,666	100,043	2,698	7,925	18,646	37,151
4	75	3.93	41.0	147,431	93,006	83,379	2,958	6,669	25,545	28,880

支 出

年 月	実支出	消 費 支 出					非消費支出	実支出以外の支出	繰越金	現物総額	備 考
		食料費	住居費	光熱費	被服費	雑費					
昭和38年平均	50,686	14,488	5,172	1,928	5,428	17,244	6,426	26,039	17,242	3,418	① (収入)の世帯数人員数、年齢は(支出)にも該当 ② 消費支出の計は<主要指標>の計と一致 ③ (支出)における支出総額は上記(収入総額)の項と同じ。
39	54,222	15,487	6,158	2,147	5,936	18,587	5,907	25,086	17,105	3,710	
40	60,526	17,182	6,698	2,414	6,725	20,873	6,634	28,330	19,348	4,269	
41	65,885	18,308	5,629	2,650	6,677	24,481	8,140	28,492	21,230	3,879	
42	71,036	16,637	6,411	2,799	7,150	26,947	8,092	32,615	21,643	4,277	
43	76,668	21,503	7,712	2,642	7,624	28,804	8,383	31,295	25,389	4,906	
45. 1	85,401	19,919	7,468	3,876	6,566	40,278	7,293	33,927	27,993	5,959	
2	99,482	22,511	11,360	4,188	8,772	42,811	9,839	41,686	38,414	3,181	
3	101,891	26,133	9,050	4,177	13,451	38,774	10,307	36,163	28,409	4,964	
4	96,621	24,579	7,666	3,087	8,769	42,195	10,325	22,389	28,427	4,278	

昭和44年 工業統計調査の結果について(概要)

県統計課商工統計係

はじめに

この調査は、製造業に属する事業所(国および公共企業に属するものを除く)の分布状況や事業活動の実態を明らかにすることを目的として、毎年実施している指定統計調査であります。

本稿は、昭和44年12月31日現在の調査結果をまとめ、今回速報として公表したものの一部であります。

この結果は県内製造業の実態を示すものであり、今後の地域開発計画、工業振興施策等の基礎資料として、あるいは民間企業の実務上の参考資料、学者、有識者の研究資料としてますますその重要性を高めつつあります。

1. 概況

事業所数 9,309 (対前年比107.4)
 従業者数 21万276人 (// 110.2)
 製造品出荷額等 1兆228億4,272万円 (// 127.5)

(1) 製造品出荷額等 1兆円の大台を突破

昭和44年12月31日現在における本県の製造業の事業所(工場)数は9,309、従業者数は21万276人で、昭和44年1カ年間の製造品出荷額等は1兆228億4,272万円となり

はじめて1兆円の大台を突破した。

これらを前年と比較すると、事業所数では、7.4% (641事業所)、従業者数では10.2% (1万9411人)、製造品出荷額等では、27.5% (2208億658万円)と、それぞれ増加した。

(2) 5カ年間で製造品出荷額等は2.8倍の伸び

最近5カ年の製造業の事業所数、従業者数および製造品出荷額等の推移を第1表の累年比較でみると、事業所数は5カ年間に15.1%の増加であるが、従業者数は34.8%、製造品出荷額等では180.9%と顕著な増加となっている。

(3) 鉄鋼業の製造品出荷額等は前年の2.6倍

昭和44年の製造品出荷額等は、輸送用機械器具製造業、精密機械器具製造業が、前年に比し、若干減少したほかは全業種とも増加しているが、中でも鉄鋼業は2.6倍と大巾な伸びを示し、ゴム製品製造業、金属製品製造業、なめしかわ、同製品、毛皮製造業など50%以上の増加となっている。

(4) 従業者1人当りの製造品出荷額等は486万4千円

1事業所当りの従業者数、従業者1人当りの製造品出荷額等を第2表の累年比較でみると、1事業所当りの従業者数は昭和39年の19.3人から昭和44年には23.7人と年

第1表 事業所数、従業者数、製造品出荷額等の累年比較

区分 年次	事業所数			従業者数			製造品出荷額等		
	実数	対前年比	指数 39年=100	実数 (人)	対前年比	指数 39年=100	実数 (万円)	対前年比	指数 39年=100
昭和39年	8,088	100.7	100.0	156,012	107.3	100.0	36,415,134	119.6	100.0
40	8,008	99.0	99.0	155,000	99.4	99.4	40,641,328	116.6	111.6
41	8,485	106.0	104.9	163,582	105.5	104.9	47,355,806	116.5	130.0
42	8,643	101.9	106.9	178,657	109.2	114.5	62,373,406	131.7	171.3
43	8,668	100.3	107.2	190,865	106.8	122.3	80,197,689	128.6	220.2
44	9,309	107.4	115.1	210,276	110.2	134.8	102,284,272	127.5	280.9

々ふえ従業者規模の拡大の傾向を示している。

また、従業者1人当りの製造品出荷額等は、昭和39年の233万4千円が44年には486万4千円と2倍以上になっている。

(5) 産業別に製造品出荷額等をみると、電気機械器具製造業が3,254億円で全体の31.8%を占め、次いで非鉄

第2表 事業所数、従業者数、製造品出荷額等、1事業所当り従業者数、従業者1人当たり製造品出荷額等

区分 年次	事業所数	従業者数 (人)	製造品 出荷額等 (万円)	1事業所 当り 従業者 数 (人)	従業者 1人当り 製造品 出荷額等 (万円)
昭和39年	8,088	156,012	36,415,134	19.3	233.4
40	8,008	155,000	40,641,328	19.4	262.2
41	8,485	163,582	47,355,806	19.3	289.5
42	8,643	178,657	62,373,406	20.7	349.1
43	8,668	190,865	80,197,689	22.0	420.2
44	9,309	210,276	102,284,272	23.7	486.4

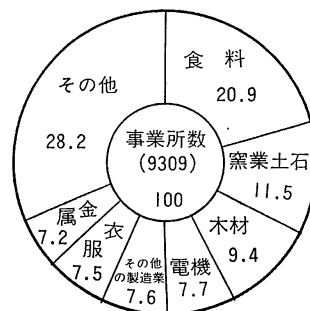
金属製造業が1,860億円で同じく18.2%、食料品製造業が943億円で同じく9.2%の順でこの順位は前回と変りはなかった。(第2図参照)

2. 産業別構成

(1) 事業所数

産業別に事業所の構成をみると、第1図に示すように、食料品製造業が1,949事業所で最も多く全体の20.9%を占め、次いで窯業、土石製品製造業が1,067事業所で同じく11.5%、以下木材木製品製造業の同じく9.4%、電気機械器具製造業の同じく7.7%、その他の製造業7.6%、衣服その他の織

第1図 産業別事業所構成(%)



雑製品製造業の順となつている。

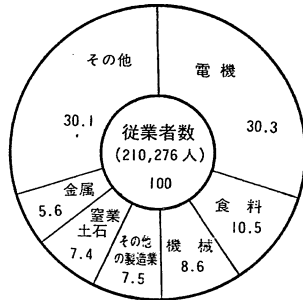
前年に比較し事業所数の減少しているのは、食料品製造業の51事業、木材木製品製造業の18事業所の2産業で、他の産業はいずれも増加しているが、特に電気機械器具製造業(111事業所増)、金属製品製造業(101事業所増)、窯業土石製品製造業(99事業所増)、その他の製造業(92事業所増)の増加が著しい。

(2) 従業者数

従業者数の構成を産業別にみると、第2図でわかるように、電気機械器具製造業が6万3,724人で最も多く、全体の30.3%を占め、次いで食料品製造業が2万1,975人で、同じく10.5%、一般機械器具製造業が1万8,055人で同じく8.6%、その他の製造業1万5,834人で同じく7.5%、窯業土石製品製造業が1万5,545人で同じく7.4%の順となつており、この5産業で13万5千余人、全体の64%を占めている。

前年に比較し、従業者数の減少しているのは精密機械器具製造業(432人減)、繊維工業(200人減)、化学工業(13.5人減)の3産業で、他はいずれも増加しており、特に増加の著しいのは電気機械器具製造業(6,223人増)、金属製品製造業(2,859人増)、一般機械器具製造業(2,442人増)、その他の製造業(2,402人増)など2,000人以上の増加となつている。

第2図 産業別従業者構成(%)



(3) 製造品出荷額等

製造品出荷額等を産業別にみると第3図に示すように電気機械器具製造業が3,254億円で前年同様トップで、全体の31.8%を占め、次いで非鉄金属製造業が1,860億円で同じく18.2%で、この2産業で全産業の50%を占めている。以下、食料品製造業、

942億余円、一般機械器具製造業777億余円、その他の製造業755億余円で、それぞれ全体の9.2%、7.6%、7.4%となつている。

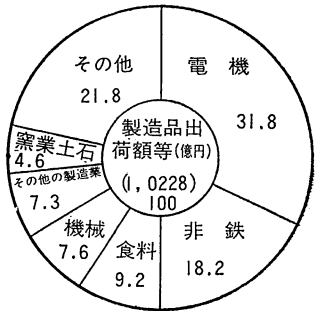
前年に比較して製造品出荷額等の増加している産業は前に述べたように精密機械器具製造業、輸送用機械器具製造業の2産業を除き全産業に及んでいるが、とくに鉄鋼業は2.6倍と群をぬぎ、次いで、ゴム製品製造業1.9倍、金属製品製造業1.6倍など高い伸び率を示している。また、増加額では、電気機械器具製造業が506億円で最も大きく、次いで非鉄金属製造業463億円増、その他の製造業、240億円増、一般機械器具製造業234億円増など200億円以上の増加となつている。

3. 規模別構成

(1) 事業所数

従業者の規模別に事業所数をみると第3表に示すように、4~9人規模層が3,219事業所で最も多く、全体の

第3図 産業別製造品出荷額等構成(%)



第3表

規模別事業所数、従業者数、製造品出荷額等

区分	事業所数		従業者数		製造品出荷額等	
	事業所数	構成比	(人)	構成比	(万円)	構成比
総数	9,309	101.00	210,276	100.00	102,234,292	100.00
3人以下	3,181	34.17	6,715	3.19	611,516	0.60
4~9人	3,219	34.58	19,600	9.32	3,099,49	3.03
10~19	1,373	14.75	19,837	9.43	4,331,662	4.23
20~29	411	4.42	10,197	4.85	2,695,692	2.64
30~49	454	4.88	17,623	8.38	4,888,523	4.78
50~99	344	4.02	25,454	12.11	7,824,421	7.65
100~199	186	2.00	25,767	12.26	11,890,618	11.63
200~299	58	0.62	13,694	6.51	6,140,157	6.00
300~499	15	0.16	5,366	2.55	2,877,394	2.81
500~999	18	0.19	12,100	5.75	8,408,431	8.22
1000人以上	20	0.21	53,923	25.65	49,516,366	48.41

34.6%を占め、次いで3人以下の規模層が3,181事業所で同じく31.2%、10~19規模層が1,373事業所で同じく14.7%で、これらの規模層、すなわち、19人以下の事業所が全体の81.5%を占めている。300人以上の大規模事業所は53で全体のわずか0.56%となつている。

(2) 従業者数

従業者総数210,276人を従業者の規模別にもと、第3表でわかるように従業者規模1,000人以上の事業所に属する従業者が最も多く5万3,923人で、全体の25.7%を占め、次いで100~199人の規模の事業所に属する従業者が2万5,767人、50~99人の規模の事業所に属する従

業者が5万5,454人で12.1%を占め、以下10~19人規模、4~9人規模、30~49人規模の事業所に属する従業者で、それぞれ全体の9.4%、9.3%、8.4%となつている。

(3) 製造品出荷額等

従業者の規模別に製造品出荷額等をみると、第3表でわかるように、1,000人以上の規模層が4,951億6千円で最も大で、全出荷額等1兆022.8億円の48.4%で、約半分近くにおよび、次いで100~199人規模層が1,189億円で同じく11.6%となつている。従業者100人以上の297事業所では、7,883億3千万円で全体の76.0%を占めているの

に対し、従業者3人以下の規模層の3,181事業所のそれは61億1千万円で全体のわずか0.6%に過ぎない。

4. 地域別構成

(1) 事業所数を地域別にみると第4表に示すように、県北地域が最も多く3,828事業所で、全事業所数(9,309事業所)の41.1%を占め、次いで県西地域が3,106事業所で同じく33.5%、県南地域が1,873事業所で同じく20.1%、鹿行地域が502事業所で同じく5.4%となつている。前年に比較すると、いずれの地域でも増加しているが、とくに県北地域の増加が大きく、318事業所(増加

率9.1%)、次いで県西地域が204事業所(同7.0%)、県南地域118事業所(同6.7%)、鹿行地域1事業所(同0.2%)の順となつている。

(2) 従業者数

第4表でわかるように、従業者数を地域別にみると、県北地域が11万3,116人で最も多く全従業者数(21万276人)の53.8%を占め、次いで県西地域が4万7,723人で同じく22.7%、県南地域が4万1,203人で同じく19.6%、鹿行地域が8,234人で同じく3.9%となつている。県北地域は依然として全体の半数以上を占めているもののその構成比はかなり低下した。

第4表 地域別事業所数、従業者数、製造品出荷額等

区分	地域別		県 計	県 北	鹿 行	県 南	県 西
	昭和43年対前年	43年対44年					
事業所数	昭和43年対前年	43年対44年	8,568 9,309 107.4	3,510 3,828 109.1	501 502 100.2	1,755 1,873 106.7	2,902 3,106 107.0
	構成比	43年対44年	100.0 100.0	40.5 41.1	5.8 5.4	20.2 20.1	33.5 33.4
従業者数(人)	昭和43年対前年	43年対44年	190,865 210,276 110.2	107,053 113,116 105.7	5,999 8,234 137.3	35,200 41,203 117.1	42,613 47,723 112.0
	構成比	43年対44年	100.0 100.0	56.1 53.8	3.2 3.9	18.4 19.6	22.3 22.7
製造品出荷額等(億円)	昭和43年対前年	43年対44年	8,019.8 10,228.4 127.5	5,063.9 5,929.9 117.1	133.0 327.5 246.2	1,359.4 1,822.8 134.1	1,463.5 2,148.2 146.8
	構成比	43年対44年	100.0 100.0	63.1 58.0	1.7 3.2	17.0 17.8	18.2 21.0

前年に比較すると、実数では県北地域の増加が6,063人で最も大きく、次いで県南地域の6,003人、県西地域5,110人、鹿行地域2,235人といずれの地域でもかなりの増加を示しているが、増加率では鹿行地域が37.3%で最も高く、次いで県南地域17.1%、県西地域12.0%、県北地域5.7%の順となつている。

(3) 製造品出荷額等

製造品出荷額等を地域別にみると、県北地域が5,929

億9千万円で全体の58.0%を占め最も高く、次いで、県西地域の2,148億2千万円、県南地域1,822億8千万円、鹿行地域327億5千万円の順で、全体からみた割合はそれぞれ、21.0%、17.8%、3.2%となつている。

前年に比較すると、鹿行地域の増加率は146.2%ともつとも高く、次いで県西地域の46.8%、県南地域34.1%、県北地域17.1%となつており、県北地域の増加率は他の地域に較べかなり下回つている。

第5表 産業中分類別、事業所数、従業者数、製造品出荷額等

区分	事業所数	従業者数(人)	現金給与総額(万円)	原材料使用額等(万円)	製造品出荷額等(万円)	事業所数	従業者数(人)	現金給与総額(万円)	原材料使用額等(万円)	製造品出荷額等(万円)	
											昭和39年
昭和40年	8,008	155,000	4,834,398	26,378,874	40,641,328	27石油・炭	13	373	20,998	93,123	147,846
昭和41年	8,485	163,582	5,541,532	31,819,455	47,355,806	27石	40	1,590	75,751	267,528	440,360
昭和42年	8,643	178,657	6,955,841	42,011,813	62,373,406	28ゴ	86	1,536	68,190	220,273	346,969
昭和43年	8,668	190,865	9,352,958	51,907,353	80,197,689	29皮革	1,067	15,545	782,741	2,341,532	4,679,428
昭和44年	9,309	210,276	11,607,197	66,801,899	102,284,272	30窯業・土石	65	5,095	442,676	2,726,826	3,097,272
18食料	1,949	21,975	775,849	6,539,665	9,429,232	31鉄	54	7,970	667,985	15,215,540	18,604,631
19繊維	562	5,173	178,289	1,002,520	1,443,308	32非鉄	673	11,674	554,929	2,006,397	3,397,704
20衣服	694	9,120	275,805	382,088	900,578	33金属	434	18,055	1,205,177	4,817,606	7,776,514
21木材	876	9,265	390,494	2,162,474	3,080,075	34機械	716	63,724	4,168,759	18,683,045	32,541,367
22家具	489	3,565	135,961	500,035	820,875	35電	286	5,700	280,307	1,355,425	2,466,533
23紙製品	135	3,608	200,501	1,536,867	2,122,194	36輸送機	163	5,192	236,010	508,883	1,072,428
24印刷	245	2,566	123,750	152,094	400,936	37精機	2	x	x	x	x
25その他						38武器	712	15,834	843,141	5,036,176	7,557,397

昭和44年 茨城県消費実態調査の結果報告について

県統計課消費統計係

この調査は、毎年9月を調査月として、県下29市町の農林漁家以外の世帯を一定の方法によつて660世帯を抽出し、自計申告によつて、家計収支を調査し、消費の水準を明らかにしたものである。

調査世帯は、一般、勤労の世帯に分け、一般世帯はその月の支出について、勤労世帯は収入と支出について調査を行なつたものである。

まづ、この調査結果の概況についてみると消費支出では雑費の伸びが大きくあらわれたが、これは昭和44年は、4年続きの景気上昇の年となりこれを反映して、44年9月の消費支出の県平均は69,483円となり、前年同期の61,959円に比べ12.1%の伸びを示している。

この消費内容を5大分類別にみると、光熱費は17.6%減少したが、雑費は23.3%と大巾に伸び、ついで被服費が10.0%、住居費9.7%、食料費は5.5%とそれぞれ伸びている。

このように、雑費の伸びが大きくなつたことは、全体として消費生活の向上を示しているものとみられる。

1. 勤労者世帯の家計

勤労者世帯の税込収入は、前年同期に比べ13.3%増の84,672円となり、前年同期の増加率14.7%には及ばなかつたが、消費者物価は、前年同期の上昇率6.5%を下回り、5.6%にとどまつたので、この物価上昇分を調整した実質の伸びでは7.3%となり、前年同期の7.7%に近い伸びとなつた。

一方消費支出も大巾に増え71,133円で前年同期の59,870円に比べ11,563円の増加をみた。

その内訳を5大分類別にみると、名目で雑費32.2%、

住居費29.9%の伸びが目立ち、ついで被服費12.4%、食料費6.9%とそれぞれ上昇を示した。光熱費のみが18.3%の減少となつた。

2. 全世帯の家計

44年9月の全世帯における消費支出は69,483円で、名目で12.1%増となつたが前年同期の増加率16.0%に比べると下回つた。

この内訳を名目でみると、勤労者世帯は18.8%と大幅な伸びをみたが、一般世帯は3.9と伸びなやみになつている。

このため、一般世帯の消費支出を100とした場合勤労者世帯は106.1となる。

これを品目別に前年同期比でみると雑費が23.3%と大幅に伸び、次いで被服費9.9%、住居費9.7%、食料費5.5%の順となり、逆に光熱費は17.6%の減少となつている。全世帯のエンゲル係数は37.4%から35.2%に低下した。このことは一般的にエンゲル係数55%が人間生活の最低といわれているので生活程度をはかる一応のバロメーターになると思う。

最後に全国平均との比較では44年9月の勤労者世帯の収支を全国平均を100とすれば、実収入は105.0となりこれから生活費を除いた可処分所得は104.0となりそれぞれ高くなつている。しかし消費支出において106.1と高いため黒字は84.6と低くなつた。

さらに一般世帯の消費支出も、全国平均に比べ104.9と高いために勤労者世帯と合わせた全世帯の消費支出は105.3と前年に引き続き全国平均を上回つた。

表1 地域別消費支出の比較(全世帯)

世帯人員4人調整値

区 分	県 平 均	県 北 A	県 北 B	鹿 行	県 南	県 西	
実 数 (円)	消 費 支 出	68,268	65,320	68,575	84,172	71,764	66,090
	食 料 費	24,033	24,260	22,946	24,817	25,394	22,734
	住 居 費	6,976	7,519	8,894	7,810	3,696	7,905
	光 熱 費	2,275	2,012	2,133	3,278	2,535	2,362
	被 服 費	6,189	5,568	7,594	6,213	7,262	5,262
	雑 費	28,795	25,962	27,008	42,054	32,877	27,827
構 成 比 (%)	消 費 支 出	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
	食 料 費	35.2	37.1	33.4	29.5	35.4	34.4
	住 居 費	10.2	11.5	13.0	9.2	5.2	12.0
	光 熱 費	3.3	3.1	3.1	3.9	3.5	3.6
	被 服 費	9.1	8.5	11.1	7.4	10.1	7.9
	雑 費	42.2	39.8	39.4	50.0	45.8	42.1
県 平 均 対 比	消 費 支 出	100.0	95.7	100.4	123.3	105.1	96.8
	食 料 費	100.0	100.9	95.5	103.3	105.7	94.6
	住 居 費	100.0	107.8	127.5	112.0	53.0	113.3
	光 熱 費	100.0	88.4	93.8	144.1	111.4	103.8
	被 服 費	100.0	90.6	122.7	100.4	117.5	85.0
	雑 費	100.0	90.2	93.8	146.0	114.2	96.6

表 2

実 収 入 の 推 移 (勤 労 者 世 帯)

区 分	4 1 年	4 2 年	4 3 年	4 4 年
実 収 入 (円)	58,901	65,121	74,718	84,672
対 前 年 同 期 比	112.1	110.6	114.7	113.3
同 (実 質)	106.1	106.4	107.7	107.3
消費者物価指数上昇率 (%)	5.7	3.9	6.5	5.6

表 3

実 収 入 の 内 訳 (勤 労 者 世 帯)

区 分	実 数 (円)		構 成 比 (%)		対 前 年 同 期 比	
	4 3 年	4 4 年	4 3 年	4 4 年	4 3 年	4 4 年
実 収 入	74,718	84,672	100.0	100.0	114.7	113.3
勤 め 先 収 入	70,078	75,162	93.8	88.8	114.7	107.3
(世帯主収入)	60,489	64,915	81.0	76.7	114.6	107.3
(妻の収入)	4,992	7,049	7.0	8.3	128.3	141.2
(他の世帯員収入)	4,597	3,198	6.0	3.8	103.0	69.6
内 職 収 入	2,325	2,010	3.1	2.4	154.3	86.5
他 の 実 収 入	2,315	7,500	3.1	8.9	92.9	324.0

表 4

消 費 支 出 の 内 訳 (勤 労 者 世 帯)

区 分	実 数 (円)		構 成 費 (%)		対 前 年 同 期 比	
	4 3 年	4 4 年	4 3 年	4 4 年	4 3 年	4 4 年
消 費 支 出	59,870	71,133	100.0	100.0	112.7	118.8
食 料 費	21,650	23,151	36.1	32.5	108.7	106.9
住 居 費	6,270	8,145	10.5	11.5	123.6	129.9
光 熱 費	2,553	2,086	4.3	2.9	107.5	81.7
被 服 費	5,640	6,340	9.4	8.9	122.5	112.4
雑 費	23,757	31,411	39.7	44.2	112.3	132.2

